

令和5年4月28日(金)

## 十受けたら十一を返す

今日は、パナソニックグループを創業した松下幸之助さんの「十受けたら十一を返す」の言葉を紹介します。

自分は十だけのものを受け取るが、他に対しては九しか与えないとしたらどうなるか。もしみんながそういう姿だったら、社会全体がだんだん貧困になってしまいうだろう。そうではなく、十受けたら十一を返すというようにみんながしていけば、その余った一がしだいに全体にゆきわたって、だれもがだんだんと物心とも豊かな生活を営むことができるようになる。

自分は財産も知恵もないから、与えるものがないという人がいるかもしれないが、その人は笑顔を与えればいい。それも立派に与えることになる。